

平和啓発事業を実施します

平和の集い「留萌市平和祈念式典」（戦没者・殉難者追悼式）

▼戦没者や戦争犠牲者を追悼するとともに、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和の大切さをあらためて思い起こしていただきたいという願いを込めた式典です。ご遺族の方をはじめ、多くの皆さんの参列をお願いします。

日 8月18日(金) 13:00～（受付時間 12:30～12:50）

所 中央公民館講堂

▼留萌市平和祈念式典



●ご協力をお願いします

市では、平和を祈念した折り鶴を一年を通して募集しています。下記の施設内にある折り鶴専用ポストに投函してください。

所 市役所／保健福祉センターはーとふる／るもい健康の駅／市立病院

※皆さんから寄せられた折り鶴は、千羽鶴として「留萌市平和祈念式典」にささげた後、広島市「原爆の子の像」へ平和の願いを込めて送ります。

問 市・総務課 ☎ 42-1801

原爆資料展「広島・長崎原爆パネル展」

▼昭和20年8月に2発の原子爆弾が投下され、一瞬にして21万人以上の方の命が奪われました。パネル展を通じ、あらためて平和の大切さや尊さ、戦争の悲惨さについて考えてみませんか。

日 所

日 程	会 場
7月18日(火)～31日(月)(土・日曜日を除く)	保健福祉センターはーとふる1階ロビー
8月 1日(火)～17日(木)(水曜日を除く)※17日は午後3時まで	るもいプラザまちなか賑わい広場
8月18日(金)	中央公民館講堂「留萌市平和祈念式典」会場内

問 市・総務課 ☎ 42-1801

市立留萌図書館の関連事業

▼市立留萌図書館では、平和を祈念する事業として、平和資料展をはじめ、「三船殉難事件」をテーマにしたアニメや記録映画の上映会を行います。

【平和資料展】

日 7月30日(日)～8月24日(木)
(休館日を除く)

内 展示図書「留萌沖の悲劇」「樺太終戦秘話 三船殉難の記録」ほか

【アニメ・記録映画上映会】

日 「戦争が終った夏に」(アニメ・74分)
8月6日(日)10:30～／13日(日)13:30～

「慟哭の証言」(ドキュメンタリー・70分)
8月6日(日)13:30～／13日(日)10:30～

問 市立留萌図書館 ☎ 42-2300

ご協力を
お願いします

▼平和への願いを込め、下記の日時に合わせて1分間の黙とうをお願いします。

●「全国戦没者追悼式」 8月15日(火) 12:00～

●「留萌市平和祈念式典」 8月18日(金) 13:00～

特集



戦争のない 平和な未来を願って

平和啓発事業を通じ、平和の大切さと尊さをあらためて将来を担う子どもたちへ伝えていきましょう。

問 市・総務課 ☎ 42-1801

平和への祈りを後世へ

▼終戦まもなくの昭和20年8月22日、樺太(サハリン)から引き揚げる避難民を乗せた三船が小樽方面に航行中に旧ソ連軍の潜水艦の魚雷攻撃を受け、1,708人の尊い命が犠牲となった「三船殉難事件」が起きました。

「小笠原丸」が増毛沖、「泰東丸」が鬼鹿沖でそれぞれ沈没しました。また、「第二新興丸」は留萌港にたどり着い

たものの大破した状態で、船上の惨状は目を覆うものがあつたそうです。当時、留萌町警防団や警察署をはじめ、多くの町民が遺体の収容や埋葬、生存者の救護に当たったと記録されています。

平成7年には、平和の碑(犠牲者の慰霊碑)が「樺太引揚げ三船殉難者祈念碑建設期成会」によって千望台に建設されました。その後、22年に

▼岬緑地に移設された平和の碑



平和の碑は、市民有志によって海のふるさと館隣接の岬緑地に移設されました。現在でも平和の碑では、多くの人が犠牲者の冥福とともに、平和への願いを祈っています。

昭和59年に「平和都市」を宣言

留萌市は次のとおり平和都市となることを宣言する。

真の平和を希求することは、人類共通の願いであり、この崇高な理想実現のため、常に努力を続けて行かなければならない。私たち市民は、今日の緊張した国際情勢を認識し、我が国の非核三原則の堅持はもとより、核戦争の脅威を排除するため、地球上から永久に核兵器が廃絶されることを強く願うものである。ここに留萌市は恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る決意を表明し、非核平和都市を宣言する。

昭和59年5月3日

【希求】願い求めること 【崇高】何も比較できない偉大さ 【堅持】かたく守って他に譲らないこと

市では、8月15日の「終戦記念日」にちなみ、毎年8月に「留萌市平和祈念式典」や原爆資料展などの平和啓発事業を実施しています。皆さんも平和のために祈り、共に平和の大切さと尊さを後世につないでいきましょう。